

交通事故を防ぐために

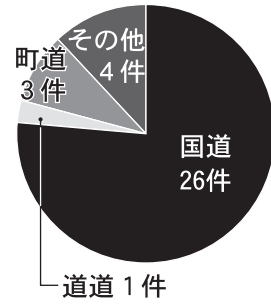
問合せ／町民サービス課交通対策係
☎ 2-2171 (内線519)

白糠町における
交通事故の傾向は？

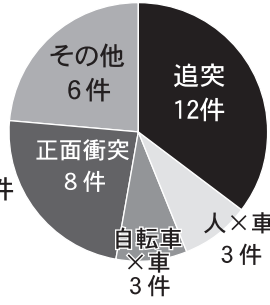
運転をするときの心がけ

町内で発生した平成28年から令和2年度までの5年間に発生した人身事故34件で分析しました。

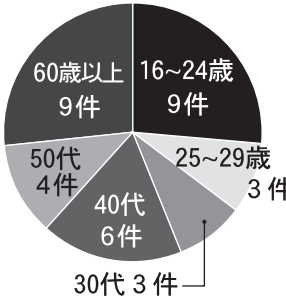
国道での発生率が高い 76.5%



追突事故の発生率が高い35.3%



16～24歳による事故が多い 26.5%



昨年の道内の交通死亡事故では、前方不注意による事故が全体の約4分の1を占めており、次いでスピードの出し過ぎとなっています。飲酒運転にともなう事故で亡くなった方も10人います。飲酒したら絶対に車を運転しないようにしてください。

不注意による事故は、携帯電話の使用によるものや、一時停止の標識を見落としたことによる交差点での事故、よく後方を確認しないで発進する後退事故など、どれもよく確認していれば防げる事故です。疲れがあるときは休息する、日差しがまぶしい時は車のサンバイザーを下ろすなど、運転に支障がないようにしてください。また、駐車車両や障害物の陰から「人が出てくるかもしれない」、交差点で対向車両が「右折してくるかもしれない」など、危険を常

に予測し、安全確認を徹底してください。

若年者はスピードの出し過ぎによる事故、高齢者は交差点での事故やアクセルとブレーキの踏み間違えによる事故が多い傾向にあります。加齢とともに動体視力の低下、視野の狭窄、反応時間が低下しますので、無理のない運転をお願いします。

交通事故ゼロを目指して

町では交通事故ゼロを目指して、各交通安全関係団体の皆さんや町民の皆さんにご協力をいただきながら交通安全運動や交通安全の啓発活動などに取り組んでいます。しかしながら、今年には交通事故が多発傾向にあります。交通事故を防ぐために、自分には何ができるのかを考えましょう。今一度、交通ルールの徹底と交通安全の意識高揚をお願いします。

交通事故 要注意箇所

国道38号と392号の交差点



国道38号と国道392号の交差する道路（白糠郵便局、セブンイレブン白糠店付近）で人身事故が発生しています。

岬2丁目



西庶路方面に向かう車が対向車線にはみ出し、乗用車同士が衝突する事故が発生しています。

西庶路東2南1



西庶路東2南1の国道38号と道道上庶路庶路停車場との交差点で交通事故が発生しています。また、旧庶路中学校前の国道でも事故が発生しています。